

あらぶんちよ散歩

vol.076

や よ い い ち に ち ょ う め

弥生一・二丁目

東大キャンパスや根津神社に隣接した、散策にはうってつけのエリア。江戸時代に武家屋敷があった土地を明治政府が没収し、向ヶ丘弥生町としました。弥生式土器が発掘された地であり、詩人・サトウハチローが住んだことでも知られます。



文京区

「尼ヶ崎剥製標本店」で見せてもらった鹿の骨と文鳥のはく製。リアルすぎる!



弥生一・二丁目
はココ!



Map



今月のエリアウォーク

坂が多くアップダウンは激しいが、見どころが点在しているので散策し甲斐あり!



社会福祉法人 山鳥の会 齋藤絵里子さん



手作りのパンを通して障害者の自立を支えたい

山鳥の会では30年以上前から障害のある方々の社会自立をサポートする活動を続けています。春日付近から2007年にこちらに移ってきて、パン工房「カフェテリア白花」をオープンしました。最初はみんなでパン教室に通って、覚えた作り方を利用者さんに教えて、というスタートだったので試行錯誤の連続で、でも、こだわりの強い方が多いので、ものすごくピッタリに計ってくれたり、見ているだけで作業を覚えて、生地をこねていると

レイを用意してくれていた。言葉ではなく作業で分かり合うことも多いです。おかげ様でパンをおいしいと言ってくれる方も増えて、会社などに出張販売させていただいたりもしています。日ごろの感謝をこめて、4月20日(日)には、ここで『やよいまつり』を開催します。パンを100円で販売したり、カレーや豚汁、ビンゴやゲームなど色々な催しがあるので、ぜひ皆さんいらしてくださいね。バザー用の商品も募集中です!



パンは1個60円からとお手ごろ価格。石窯焼きのピザも1枚なんと500円!

カフェテリア 白花
住所:文京区弥生2-9-6
TEL.03-3812-3700
営業時間:10:00~16:00
定休日:日・祝(土不定休)

1 尼ヶ崎剥製標本店 弥生店

お客様は国立博物館 業界屈指の腕きき職人

はく製や骨標本を作って100余年。全国の名だたる博物館・水族館から展示イベントまで、注文が引きも切らない。「いかに生きている状態に近づけられるか」が腕の見せ所だとか。帽子などの革小物も制作販売している。



↑(奥) オーストリッチ3,000円と(手前)エイ3,500円のキーケース



住所:文京区弥生2-6-3
TEL.03-3812-7598
営業時間:10:00~18:00
定休日:土・日・祝

→「上野のパンダのはく製は全部ウチでやってるよ」という3代目・尼ヶ崎晴雪さん

2 ツバメブックス

ヨーロッパの古い絵本や かわいい雑貨がいっぱい!

谷中に2店舗ある雑貨屋さん系列の古本屋。主にチェコやハンガリーなどで買ってきてというヴィンテージの絵本や人形など、店内は乙女ゴコロをくすぐるレトロかわいい物ばかり! オリジナルのポストカード(150円~)なども販売している。



↑ドイツのインセルブック3,900~4,200円、モールド人形550円~

住所:文京区根津1-21-6
TEL.03-3822-7480
営業時間:11:00~18:00
定休日:火・水(木もたまに休み)

→イラストレーターでもある店主の楠伸生さん

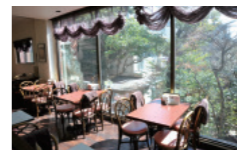
3 夢二カフェ 港や

美術館に併設された 庭園を望めるカフェ

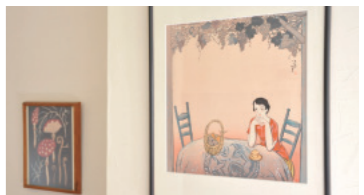
店内には夢二の絵や夢二デザインのテキスタイルが飾られ、大正ロマンの世界にそのまま浸れそう。自家製の手作りケーキセット(723円)のほか、季節の野菜を使ったカレーも大人気。また、アンティーク着物を着て撮影してもらえる「ロマン写真館」も月1で実施中。



↑野菜の甘みぎっしりカレー676円は、ドリンク付きで815円



住所:文京区弥生2-4-3
TEL.03-5684-1380
営業時間:10:30~17:00LO
定休日:月(美術館に準ずる)



↑大正ロマンを象徴する夢二の作品を間近で感じられる贅沢な空間

4 夢境庵

うまい蕎麦に風情ある空間 下町散策に欠かせない!

辛めの汁にさっとつけて、つるりと喉ごしで楽しみたい本格江戸前蕎麦の店。食前から蕎麦湯が出てくる所もこちらならではのおもてなし。朝から夕方まで職人が打つ蕎麦は、細身できれいでコシがある。趣きある店内でいただければ、味もまた格別。



↑人気の天ざる1,550円ほか、メニューはもりそば700円から



←女将さんが活けるお花や季節ごとに変わるしつらえも魅力

住所:文京区弥生1-6-4
TEL.03-3815-4337
営業時間:10:00~18:30LO(火・全~16:00LO)
定休日:無休

5 アブルボア

東大構内にある隠れ家 おしゃれレストラン

学内の福利厚生施設として6年前にオープンしたレストランだが、一般人の利用もOK。10種類あるランチはサラダバー付きで全810円! お米は佐渡のコシヒカリ「朱鷺米」で、白米、玄米、十六穀米から選べる。夜は4名様以上で予約利用可(貸切の場合あり)。



↑日替わり9種盛り合わせ定食850円



住所:文京区弥生1-1-1 東京大学弥生キャンパス内
TEL.03-5840-8901
営業時間:11:30~14:30LO、16:00~21:00
定休日:日・祝



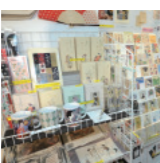
↑「オリジナルブレンドの珈琲も販売しています」と主任の橋詰智章さん

Topic

女性に大人気のスポット 弥生美術館・竹久夢二美術館



高島華宵 / 画「君知るや南の国」便箋原画 ベニバラ社 昭和初期



竹久夢二 / 画「花かんざし」紙本着色 昭和初期

ポストカードやメモ帳など。オリジナル商品もあり

昭和59年創設の弥生美術館では、高島華宵をはじめとする、明治末から戦後にかけて活躍した挿絵画家や、時代を彩る出版美術をテーマに、年に4回企画展を行っている。隣接する竹久夢二美術館でもさまざまな企画展を行っているので併せてどうぞ。1階のグッズショップのみの利用もできる。

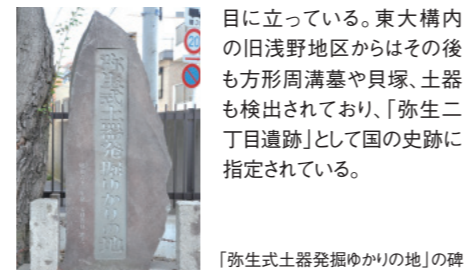
4/4(金)~6/29(日) 開館30周年記念「さし絵のお宝大公開!展—弥生美術館開館30周年—」 秘蔵作品を中心に、美輪明宏さんセレクトの特別展示もあり

弥生美術館 / 竹久夢二美術館
住所:文京区弥生2-4-3 / 弥生2-4-2
Tel.03-3812-0012 / 03-5689-0462
開館時間:10:00~17:00(入館は16:30まで)
休館日:月(祝の場合翌火)、展示替え期間中
入館料:一般900円(2館共通)

歴史

この地で発見されたから「弥生式土器」だった!

明治17年(1884年)に発見された赤焼きのつぼは、地名を取って「弥生式土器」と名付けられた。この弥生という名は徳川斉昭の和歌に由来するそう。くわしい発見場所は都市化が進む中ではっきりなくなってしまうので、現在は「ゆかりの地」という碑が二丁目



目立っている。東大構内の旧浅野地区からはその後も方形周溝墓や貝塚、土器も検出されており、「弥生二丁目遺跡」として国の史跡に指定されている。